

目標達成計画

作成日: 平成26年 8月 6日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35 (13)	非常災害時の特に夜間に、訓練通り行動が出来るよう、色々な場面を想定した避難経路・場所の確認の徹底と備蓄の再検討を職員全員で図ると共に、近隣の協力体制の構築をする	夜勤帯での災害発生時に、冷静に速やかに行動できることを目指す。備蓄品についても必要品目を常時利用できる状態で保管する。近隣の協力体制を得る。	危機管理意識を徹底するよう避難経路・場所及び備蓄品の確認をスタッフ会議に於いて定期的に行なう。夜勤職員1人で7人の避難誘導を行なう訓練を、あらゆる場面を想定し実施する。	1年
				協力体制の構築については ①2ヶ月に1度の運営推進会議にて地区関係者に訴えていく。 ②近隣の方を「かなめ」の茶話会に招き 協力体制について話し合う場を設ける。	1年
2	1 (1)	誰もが口ずさめる言葉で理念を作り、職員、利用者 家族、地域の方々がその理念を共有して実践につなげる	入居者と家族、入居者と地域、入居者と職員 とを結ぶ 解り易く 親しみのある 標語を 目指す	7月25日(金)のスタッフ会議において「かなめ」としての 地域との関わりを含ませた解りやすい 標語を考えて提出するよう伝える。	3ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。